



安倍派、二階派 捜索

裏金疑惑で東京地検特捜部



自民党安倍派（清和政策研究会）の事務所が入るビルに家宅捜索に向かう
東京地検特捜部の係官ら=19日午前9時58分、東京都千代田区

強制捜査、政権に打撃

派閥ぐるみ悪質な金作り

自民党派閥の政治資金パーティーを巡る裏金疑惑

政治資金規正法違反の疑い

で、東京都千代田区にある安倍派（清和政策研究会）の事務所と二階派（志帥会）の事務所をそれぞれ家宅捜索した。安倍派の裏金は最近5年間で5億円規模以上ある可能性がある。一連の疑惑は最大派閥への強制捜査に発展し、岸田政権への打撃は必至だ。特捜部は長年続いてきた慣行の全容解明を目指す。

安倍派も二階派も、議員側がパーティー券の販売ノルマを超えて集めた分を、政治資金収支報告書の収入

を記載せず議員側に還流。安倍派では支出にも記載せず、受領した議員側も收入として書いていなかつた。一方、二階派では還流分は派閥側に支出として、議員側は収入として、それぞれ記載されていたという。

安倍派では派閥ぐるみで裏金をつくっていたとみられ、特捜部は安倍派がより悪質だとみて調べる。松野博一前官房長官、西村康稔前経済産業相、高木毅国対委員長ら安倍派の実力者「5人組」側も還流を受けていた。

派内の実務を取り仕切るのは事務総長で、不記載罪などの時效がかからない5年間では、下村博文元文部科学相、松野氏、西村氏が務め、現在の事務総長は高木氏が担っている。特捜部は安倍派議員への聴取を進めている。

政治資金パーティー疑惑の構図

安倍派（清和政策研究会）

- 販売ノルマ超過分の収入不記載か
- 還流分の支出不記載か

所属議員
還流分の
収入不記載か

会計責任者
不記載認める

二階派（志帥会）

- 販売ノルマ超過分の収入不記載か

会計責任者
不記載認める

家宅捜査
東京地検特捜部

※関係者への取材に基づく